



# はくざんコミュニティ・スクールだより



わくわく学習部会



令和2年10月26日第3号



## キーホルダー作りに挑戦!



社会福祉協議会の皆さんを講師に招いて、6年生がボランティアについて学び、キーホルダー作りをしました。最初に、三木町のキャラクターである獅子舞家族のイラストをもとに自分の好きな色を塗っていきます。その後、オーブントースターで焼付けてニスを塗ると完成です。子どもたちの個性あふれる素敵なオリジナル作品ができあがりました。1つは自分へ、もう1つはボランティアセンターに寄贈しました。キーホルダー作りを通して、ボランティア活動に貢献することができました。



ボランティアとは、だれもが自分でできることを自分の意志で周囲と協力しながら無償で行う活動だと学びました。今日は、キーホルダー作りをしておもしろかったけれど、よく考えてくれるだれかのためにがんばって作りました。これからは自分たちができることでだれかの役に立つことを考えていきたいです。



ぼくがこの体験で学んだことは、ボランティアについてです。ボランティアは、自分から、みんなで支え合ったり、学び合う活動であり、お金を求めずに喜びを得るための活動ということが分かりました。ボランティアセンターの人たちは、楽しみながらボランティア活動をしているとおっしゃっていました。ぼくも、無理矢理ではなく、自分から活動できるようにしたいです。



## ものづくり体験



「技能士の魅力を伝える授業」に6年生が参加しました。建具制作、石材施工、建築板金の3つの職種に分かれて取り組みました。まず、技能士さんたちによる説明を聞いてから、それぞれ組手細工(くでざいく)のコースター、庵治石の文鎮、銅板プレートを作成しました。香川の匠の技を実際に見たり聞いたりする貴重な時間となりました。この体験を通して、子どもたちはものづくりの素晴らしさや楽しさを知り、伝統文化を受け継ぐ担い手として真剣な態度で制作に取り組みました。



わたしは、プレートを作る体験をして最初は簡単だと思いましたが、実際作ってみるととても難しくなりました。技能士の方は、いつも板金を作っているのだと思います。気候によって銅板が熱くなったり外が寒いと作業が大変だったりすることが分かりました。しかしがんばって作ると、ずと作った物が残るのでうれしいということが分かりました。また、体験会があれば作ってみたいと思いました。

香川県のおれ町でとれるおれ石は、かたさがトップクラスでとても高価な石ということが分かりました。ひたすらする作業をしていったりとても石がひかひかに居て山などの景色もうつるようになってとてもきれいになりました。大んだと思いましたが、ものをつけたときの楽しさが分かりました。

私は建具制作の体験をして、物作りは大変だと、思いました。いつもあたりまえのように使っている身の回りのいすやつくえ、ドアなどは全部最初から作られていて、あたりまえと思わず「ありがとう」と思って使いたいと思いました。コースター作りは、技術におどろきました。ひたすらにはまるように作られているのにおどろきました。私にとっても貴重な体験になりました。

# ミシンに初挑戦!



5年生は、エプロン作りのためにミシンに初挑戦しました。先生から説明を受けてミシンの糸通しからスタートです。上糸をかけて針に糸を通します。なかなか針に糸が通らなかつたり、下糸を引き上げる操作がうまくできなかつたりしたときは、サポーターさんからコツを聞いてがんばりました。サポーターさんのおかげで子どもたちは安全に活動することができました。製作したエプロンは、中学生になってから毎日の給食の時間に使います。手作り品を使うことは、日常生活の豊かさにもつながります。



# ~ファンタジーさんによる読み聞かせ~



コロナウイルス感染症予防のため、しばらくお休みしていましたが、9月からファンタジーさんによるお昼の読み聞かせが始まりました。子どもたちは、わくわくしながらたくさんの本や紙芝居の世界に聞き入っていました。各クラスでの朝の読み聞かせも再開しました。



# ニュースポーツを楽しもう



クラブ活動が始まっています。その一つに、ニュースポーツのユニカールがあります。ニュースポーツは、誰でも気軽にすぐ取り組めることをねらって、新しく考案されたり従来のスポーツに気軽さをアレンジしたりしたスポーツです。競うことより、身体を動かして楽しむことを主の目的としています。ユニカールの講座は、昨年度から開かれました。今年度も、サポーターの皆さんが指導者として参加しています。



# 絵はがき書いたよ!

手紙による子どもたちの心の交流の促進を目的として、「手紙の書き方体験授業」を、郵便局が行っています。実際にやり取りされた心温まる葉書の発表の場として、「はがきでコミュニケーション」を本校でも開催しました。

その一部を紹介します。短い夏休みでしたが、全校生から素晴らしい葉書が届きました。

